

令和6年2月13日

報道機関各位

第62回しすい試錐研究会を開催します



試錐研究会は、道内関係業界の技術者や行政機関の方を主な対象とした、地熱、温泉、地下水、井戸掘削、地盤ボーリングなど、掘削に関する最新の技術動向をお伝えする技術セミナーです。

今回の研究会では、

- 東北大学災害科学国際研究所 特任教授 原口 強 氏による特別講演
「点群による地形画像とコアスキャナ技術が拓く地形・地質情報のDX化」としてデジタル技術による地質調査業の革新についての紹介や、
 - 高品質・定方位ボーリングなどの新しい技術と、それを活用したエネルギー・環境・地質研究所の最新の研究成果など、
- 全5件の講演を予定しています。(詳しくは添付のプログラムをご参照ください。)

◎ 日 時

令和6年2月19日(月) 13:00～17:30 (受付開始 12:00)

◎ 場 所

札幌サンプラザ 2階「金枝の間」(札幌市北区北24条西5丁目)

◎ 主 催

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所

◎ 参集範囲

さく井せい工事業者、地質調査業者、行政機関、関係団体 等

◎ 報道(取材)に当たってのお願い

- ・主として関係技術者を対象とした技術セミナーのため、事前報道は希望しません。
- ・取材をご希望の場合は、下記の担当者まで事前にご連絡ください。

詳しくはこちらへお問い合わせください。

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構(道総研) 産業技術環境研究本部
エネルギー・環境・地質研究所(エネ環地研) 研究推進室 研究情報グループ(担当:小松)
電話 011-747-2427 Eメール eeg-koho@ml.hro.or.jp
ホームページ <https://www.hro.or.jp/eeg.html>

第 62 回試錐研究会プログラム

日時：令和 6 年 2 月 19 日(月) 13:00～17:30 (受付開始 12:00)
場所：札幌サンプラザ 2 階「金枝の間」(札幌市北区北 24 条西 5 丁目 Tel. 011-758-3111)
主催：地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所
協賛：一般社団法人北海道地質調査業協会／一般社団法人全国さく井協会北海道支部
後援：一般社団法人日本応用地質学会北海道支部／一般社団法人資源・素材学会北海道支部／
北海道地域産業技術連携推進会議

13:00 開会

■ 開会の挨拶(13:00 ～ 13:10)

北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所
所長 大津 直

■ 特別講演(13:10 ～ 14:40)

13:10 ～ 14:40 点群による地形画像とコアスキャナ技術が拓く地形・地質情報のDX化
東北大学災害科学国際研究所
特任教授 原口 強

----- 休憩 14:40 ～ 15:00 -----

■ 一般講演(15:00 ～ 17:20)

15:00 ～ 15:30 高品質ボーリングコアを用いた周氷河堆積物の観察および解析
北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所
研究主任 小安 浩理

15:30 ～ 15:50 高品質・定方位ボーリングについて

有限会社エーシーイー試錐工業
取締役技術部長 福間 哲

----- 休憩 15:50 ～ 16:10 -----

16:10 ～ 16:40 地下水熱(オープンループ方式)利用の現状と課題

株式会社アクアジオテクノ 技術部
資源開発グループ 課長 岩佐 大
地盤環境グループ 課長 若狭 靖之

16:40 ～ 17:20 道民の暮らしと産業振興を支えてきた掘削の歴史とその技術

北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所
専門研究員 高橋 徹哉

■ 閉会の挨拶(17:20 ～ 17:30)

北海道地質調査業協会
理事長 千葉 新次

18:00 ～ 意見交換会